

各 位

会 社 名 株式会社アオキスーパー  
 代表者名 代表取締役社長 宇佐美 俊之  
 (コード: 9977、JASDAQ)  
 問合せ先 取締役管理副本部長 春日 祐一  
 (TEL. 052-414-3600 (代表))

### 第 2 四半期累計業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 4 月 4 日に公表いたしました平成 27 年 2 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

併せて、平成 27 年 2 月期通期の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 1. 平成 27 年 2 月期 第 2 四半期(累計)期間業績予想数値との差異 (平成 26 年 2 月 21 日～平成 26 年 8 月 20 日)

|                                    | 営業収益          | 営業利益       | 経常利益       | 四半期純利益     | 1 株当たり<br>四半期純利益 |
|------------------------------------|---------------|------------|------------|------------|------------------|
| 前回発表予想 (A)                         | 百万円<br>48,030 | 百万円<br>380 | 百万円<br>410 | 百万円<br>210 | 円 銭<br>17.63     |
| 今回実績 (B)                           | 48,922        | 1,225      | 1,267      | 700        | 58.83            |
| 増 減 額 (B-A)                        | 892           | 845        | 857        | 490        | —                |
| 増 減 率 (%)                          | 1.9           | 222.6      | 209.1      | 233.7      | —                |
| (参考) 前期実績<br>(平成 26 年 2 月期第 2 四半期) | 46,952        | 233        | 271        | 104        | 8.44             |

#### 2. 平成 27 年 2 月期 通期業績予想数値の修正 (平成 26 年 2 月 21 日～平成 27 年 2 月 28 日)

|                             | 営業収益          | 営業利益         | 経常利益         | 当期純利益      | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|-----------------------------|---------------|--------------|--------------|------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A)                  | 百万円<br>98,760 | 百万円<br>1,100 | 百万円<br>1,150 | 百万円<br>600 | 円 銭<br>50.37    |
| 今回修正予想 (B)                  | 101,000       | 2,300        | 2,370        | 1,250      | 104.96          |
| 増 減 額 (B-A)                 | 2,240         | 1,200        | 1,220        | 650        | —               |
| 増 減 率 (%)                   | 2.3           | 109.1        | 106.1        | 108.3      | —               |
| (参考) 前期実績<br>(平成 26 年 2 月期) | 96,198        | 1,073        | 1,143        | 525        | 42.58           |

#### 3. 修正の理由

前第 2 四半期累計期間の業績は、新店・改装店の開店と競合店対策として低価格販売を実施したことに加え、農産部門の天候不順による相場高も重なり大幅な減益となりました。

一方、当第 2 四半期累計期間における業績は、前期以前からの競合店対策、ポイントカード会員増の効果や消費税率変更後の売上が想定より早く回復したこと及び前第 2 四半期累計期間にみられた減益要因も解消され、前年同四半期比で増収増益となりました。

通期業績予想につきましては、第 2 四半期累計期間の実績及び足元の業績推移を鑑み予想いたしております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

なお、当社は平成 26 年 5 月 15 日開催の定時株主総会において、決算期（事業年度の末日）の変更を行うことを決議し、当会計年度の会計期間は平成 26 年 2 月 21 日から平成 27 年 2 月 28 日までの 1 年と 8 日となっております。

以 上